

令和2年度 学校教育自己診断についての結果考察

1. 実施について

アンケート配布：12月4日（金） アンケート回収：12月14日（月）

【保護者アンケート（30問）】

	小学部		中学部		高等部		全体	
	R2	R1	R2	R1	R2	R1	R2	R1
提出者数	90名 /95名	77名 /88名	90名 /106名	79名 /100名	117名 /146名	115名 /151名	297名 /347名	271名 /339名
回収率	94.7%	87.5%	84.9%	79.0%	80.1%	76.2%	85.6%	79.9%
前年比	+7.2%		+5.9%		+3.9%		+5.7%	

保護者アンケートは、全学部で昨年度を上回る回収率となりました。ご協力、ありがとうございました。

2. 評価について（考察を含む）

「A：あてはまる B：ややあてはまる C：あまりあてはまらない D：あてはまらない」の4段階評価に加えて、「E：わからない」の選択肢を設定

○「あてはまる」「ややあてはまる」を合わせた【肯定的評価】の割合が高い項目

No. 5	93%	学習の内容・学校生活の様子を、懇談や学級（学年・学部）通信、連絡帳等によって知ることができている。
No. 16	93%	体育・運動の授業を通して、意欲的に運動する習慣を身に付け、体力の向上に向けて取り組みが行われている。
No. 3	92%	教職員は、子どもの障がいについて理解している。

アンケートでは、全体の8割の項目について、肯定的な評価が80%を超える回答をいただきました。その中でも、上記の3項目が特に評価が高かったです。

○「あてはまらない」「あまりあてはまらない」を合わせた【否定的評価】の割合が高い項目

No. 13	12%	卒業後の進路について考える機会を設定し、校内・校外実習を通して指導や助言を行っている。（高等部のみ）
No. 14	10%	将来の進路を見据えて、学校は適切な指導や情報提供を行っている。
No. 1	9%	子どもは、学校へ行くことを楽しみにしている。

No.13「卒業後の進路について考える機会を設定し、校内・校外実習を通して指導や助言を行っている。（高等部のみ）」

No.14「将来の進路を見据えて、学校は適切な指導や情報提供を行っている。」

小学部の段階から、進路についての説明や話をしたいとの声をいただいております。進路に関しては高等部だけでなく、小学部や中学部から将来を見据えて、段階的な指導・

支援を行うことや、適切な情報提供ができるように努めます。

No.1 「子どもは、学校へ行くことを楽しみにしている。」

「友だち関係、授業等に不安を感じる。」「嫌がったり怒ったりすることがある。」とのご意見をいただきました。学校は、「安心安全」な場所であること、「楽しく学ぶこと」ができる場所であることを、子どもたちに伝えられるように配慮していきます。

○ 「わからない」の割合が高い項目

No. 20	29%	授業をはじめ、学校でICT機器（大型モニター、iPad、パソコン等）を活用する機会が設けられている。
No. 26	26%	P T A活動が活発に行われている。
No. 25	23%	学校は、子どもが他の学校の子どもたちと交流する機会を設けている。

No.20 「授業をはじめ、学校でICT機器（大型モニター、iPad、パソコン等）を活用する機会を設けている。」

ICT機器の拡充や使用を求めるお声をいただきました。学校としては、ここ数年でICT機器は少しずつ増えてきています。また、それを授業等で使用することも増えてきておりますが、保護者の皆様にお知らせする機会が少なく、周知ができておりません。学校からの発行物やホームページ等を通して、取組みを紹介することで理解が得られるように努めます。

No.26 「P T A活動が活発に行われている。」

今年度に関しては、活動の縮小をせざるを得ない状況でありました。その中で、できることを考えていただき、今年度も多大なご協力をいただきました。

No.25 「学校は、子どもが他の学校の子どもたちと交流する機会を設けている。」

こちらに関しても、同じ場所にたくさん集まることができず、例年と同じ形の交流をすることができませんでした。そのような中でも、学部によっては手紙の交換によって交流を行いました。コロナ禍でもできる交流の形を、工夫していきたいと思えます。

○ 昨年度より【向上】した項目

No. 24	肯定的評価 +18%	否定的評価 -14%	学校は、個人情報の取り扱いに配慮している。
No. 21	肯定的評価 +28%	否定的評価 -12%	ホームページやすぐメールを通して、学校の情報が提供されている。

No.24 「学校は、個人情報の取り扱いに配慮している。」

昨年度、HDDを紛失する事案がありました。本校ではその後、情報管理を徹底するべく、教職員への研修や保管方法の見直し、またカメラの設置等の対策を行ってきました。その結果、情報管理についての教職員の意識やセキュリティが向上しました。今後、定期的に確認することで、情報管理についての意識を高く保っていくように努めます。

No.21 「ホームページやすぐメールを通して、学校の情報が提供されている。」

ホームページやすぐメールを通しての情報発信を、今年度は積極的に行ってきました。年度当初には、ホームページ上に学校に関する動画を挙げたり、学習課題に関する情報を保護者の皆様に公開したりしてきました。また、保護者の皆様への連絡手段としてすぐメールを活用し、登録の働きかけを定期的に行ってきたことで、加入率は95%となりました。コロナ禍における情報発信が、一定の形で確立してきたように感じます。ご意見としては、普段の学校生活の様子を知りたいとのお声が多数ありますので、今後は必要な情報だけでなく、子どもたちの学校生活についての情報も、合わせてお知らせできるように検討していきます。

一方で、今年度の「学校見学会」は、校内見学ができず、児童生徒の様子を見ていただくことができなかつたため、「各学部の案内」という形で、ホームページ上に公開しました。内容は、各学部の目標や時間割、写真を交えた活動の様子を掲載しました。

○ 昨年度より【低下】した項目

No. 25	肯定的評価 -20%	否定的評価 +2%	学校は、子どもが他の学校の子どもたちと交流する機会を設けている。
No. 26	肯定的評価 -15%	否定的評価 -1%	P T A活動が活発に行われている。
No. 9	肯定的評価 -12%	否定的評価 -1%	校外学習や宿泊学習（小学部のみ）・修学旅行等の学校行事は、子どもが参加しやすいように工夫されている。

No.25 「学校は、子どもが他の学校の子どもたちと交流する機会を設けている。」

No.26 「P T A活動が活発に行われている。」

前述のとおり、今年度の活動については縮小せざるを得ない状況でありました。このような状況の中で、できることを今後も検討していきたいと思えます。

No.9 「校外学習や宿泊学習（小学部のみ）・修学旅行等の学校行事は、子どもが参加しやすいように工夫されている。」

行事については、安全の確保ができるように、細心の注意を払って計画してきました。その中で、感染に関する状況が刻一刻と変化し、行事の延期や中止をせざるを得ない状況でありました。子どもたちや保護者の方々には、楽しみにしていた行事がなくなったり、度重なる変更があったりして、大変残念なお気持ちであったかと思えます。今後、どのような状況になっていくか、不明な点も多いですが、子どもたちが安全に、楽しく参加できる行事の検討を、今後も続けて行っていきます。

最後に、今年度は未曾有の事態により、学校現場も状況の把握や対策に奔走する日々で、子どもたちや保護者の方々には、不安なお思いであったことだと存じます。その中で、このアンケートを通して、保護者の方々の貴重なご意見を頂戴することができ、今後の学校運営に大変有意義なものとなりました。一つ一つのお声を教職員に周知し、次年度に向けて改善できるよう勸めていきたいとおもいます。ありがとうございました。